

—歴史的な価値を持つ建築物を保存していくために—

東京歴史まちづくりファンド

令和6年度の「東京都選定歴史的建造物」の保存支援の取組みとして下記の歴史的建造物への助成事業を行いました。

歴史的な街並みの形成を図るため、「令和6年度歴史的建造物助成対象事業」を募集し、応募のありました歴史的建造物を「東京歴史まちづくりファンド審査会」に諮り、下記の歴史的建造物に交付金の助成が実施されました。

歴史的建造物の名称と助成対象事業の内容等

1. 虎ノ門金刀比羅宮(選定番号 44 号)

■概 要

所在地	新宿区虎ノ門1丁目2番7号
建築年	昭和26(1951)年
設計	伊藤忠太
構造・階数	木造平屋建て



■改修箇所

参集殿 玄関及びポーチ／外壁／防水

■まちづくりへの貢献

- ・「例大祭」や「江戸消防記念会正式参拝」など、地域の年中行事が開催されるほか、昼食時には境内にはキッチンカーが出店し、憩いの場として利用されている。
- ・週に数回は華道、三味線、長唄等の稽古場として、また、年に数回は古武道の演武大会等の会場として開放するなど、多くの人々の活動の場となっている。
- ・今後ともまちのシンボルとして適切に維持管理することで、地域や近隣で働く方々の交流の場として活用する。

2. 渡邊家(蔵)(選定番号 88 号)

■概 要

所在地 日野市日野本町 4 丁目 2 番地の 9
建築年 江戸末期～明治初期
設計 不詳
構造・階数 木造 2 階



■改修箇所

外壁／床／耐震改修

■まちづくりへの貢献

- ・この建物は旧日野宿の中心に位置し、以前は日野医院としても使用されてきた経緯があり、現在も多くの人々に親しまれている。
- ・日野市観光協会の働きかけに応じ、数棟ある蔵仕様の建物の中で唯一内部を公開している。特に日野市出身の「土方歳三」の命日に行われる「ひの新選組祭」においては、スタンプラリーの人気ポイントとなっている。
- ・今後はまち歩きイベント等に対応し、内部公開の機会を増やしていく